

# 適期刈り取り【予測】

～刈取り開始期の判断を的確に～

すでにハナエチゼンの収穫期を迎えてますが、コシヒカリは9月中旬、日本晴は9月下旬の収穫が予想されます。収穫が近づいたら穂の状態をこまめに観察し、適期収穫に努めてください。成熟期は品種ごとに出穂後の積算温度でおおよそ推測できますが、登熟期間中の気温の高低により変動しますので、粒水分や穂の黄化率で時期を補正し、刈取り日を決定しましょう。



## □ 収穫時期の目安（品種・地帯別）

品種名	田植日	出穂期	出穂後の 目安日数	予想収穫開始日
コシヒカリ(平坦地)	5月 23日	8月 4日	38日間	9月 11日頃
コシヒカリ(山間地)	5月 16日	8月 4日	41日間	9月 14日頃
日本晴	5月 9日	8月 8日	45日間	9月 22日頃

※ 積算温度はあくまでも目安であり、それだけに頼らず粒水分等を必ず確認しましょう。

## □ 粒水分を測って刈取日を決めよう



全ての品種において、刈取り開始期の目安となる立毛中の粒水分は25%です。粒水分が30%以下になれば玄米水分計で計ることができます。粒水分は30%以上の場合1日あたり0.9%程度低下します。30%以下になり収穫が近づくと(出穂後24~27日頃以降)、1日あたり0.5~0.6%くらい減少します。著しく刈り取りが遅れたりする(粒水分20%以下になる)と胴割粒が発生しやすくなりますので、収穫直前までの間断通水とあわせて適期刈り取りに努めましょう。

## □ 1穂あたりの青粒割合による補正

積算温度による収穫時期の判断だけでは難しいため、穂の様子をこまめに観察する必要があります。穂の外観上の収穫適期の目安は、穂元に緑色粒が10~15%残った状態です。圃場の何ヶ所(生育が比較的均一で圃場全体を代表できるところ)かで、5~6本の穂を束ねて手のひらに広げてみる。粒が全部黄色になる頃には、穂の先の粒が刈遅れの状態になっていることが多いため、穂元のほうに薄緑色した粒の割合が10%~15%(青粒割合が50%となってから約9~10日後)を下回ったら刈取を始め、5%程度になる頃に刈り終えるように心がけましょう。



# 根を育む土づくりから

～健全な稻体は健全な根が支え、健全な根は健全な土が支える～

管内の土壤診断を行ってみると、稻が生育するのに必要なケイ酸の土壤含有量が15mg/100gであるのに対し、その3分の1程度しかないのが現状です。この傾向は、越前たけふ管内全域に共通しております。

又、稻が生育する際、土壤の最適PHは微酸性～弱酸性（PH5.5～6.5）が良いとされていますが、近年強酸性（PH5.0～5.4）の土壤が多くなってきています。

そのためにも来年度の良質米生産に向けて下記に紹介した資材を早急に散布して下さい。

平成21年度 農地・水 土壤分析(診断書)

サンプル	土質	PH値	CEC値	けい酸値	りん酸値
A	灰色低地土	5.9	15.4	11.1	16.1
B	グライ士	5.5	14.9	6.3	66.0
C	褐色森林土	5.7	13.4	7.7	18.4
D	グライ士	6.1	16.7	8.3	44.7
E	グライ士	6.2	14.1	12.1	47.6
F	グライ士	6.6	15.6	8.4	29.2
G	強グライ士	6.2	14.2	8.2	29.1
H	強グライ士	6.4	14.1	15.6	36.3
I	グライ士	6.6	19.0	11.1	34.7
J	灰色低地土	6.6	10.6	9.4	26.8
平均		6.2	14.8	9.8	34.9
目標値		6.0	12.0	15.0	200

## ★土づくり資材の無料散布（下記のいずれかを散布して下さい）

### ■ 平成28年度より春の無償散布受託は行いませんので、忘れずにお申込みください

◎ ケイカル（砂）・・・10aあたりの施用量 500 kg

ケイカル 500 kg散布による、ケイ酸の  
適正量の供給による稻体の健全化と高温  
障害による品質低下の回避

資材費 13,500 円（税込）  
購入助成 ▲3,000 円（税込）  
負担額 10,500 円（税込）

◎ ホワイトカリウ・・・10aあたりの施用量 100 kg

ケイ酸要求度の高い資材で、生育中期か  
ら後期にかけてケイ酸供給機能が高く、  
収量構成要素の各段階で作用し登熟歩合  
および収量を高めます。

資材費 9,500 円（税込）  
購入助成 ▲1,000 円（税込）  
負担額 8,500 円（税込）

※ ホワイトカリウは特栽認証①では使用できませんのでご注意ください

## ☆有機栽培での窒素成分補給に

特別栽培等無化学肥料栽培において土壤中の腐植や肥料効果を高め、初期生育や有効茎数を確保し、収量や品質の向上を図るために散布しましょう。

◎ ケイフン・・・10aあたりの施用量（目安）100 kg

（粉） 105 円／15 kg（税込：引取）  
(ペレット：動力散布機で散布可能) 280 円／15 kg（税込：引取）

※ ケイフンについては無償散布を行っておりませんのでご了承ください